

「神と一緒に 豊かに生きる」

ルカの福音書12章13～21節

1

群衆の中の一人がイエスに言った。「先生。遺産を私と分けるように、私の兄弟に言ってください。」すると、イエスは彼に言われた。「いったいだれが、わたしをあなたがたの裁判官や調停人に任命したのですか。」そして人々に言われた。「どんな貪欲にも気をつけ、警戒しなさい。人があり余るほど持っていても、その人のいのちは財産にあるのではないからです。」それからイエスは人々にたとえを話された。「ある金持ちの畑が豊作であった。彼は心の中で考えた、『どうしよう。私の作物をしまっておく場所がない。』」

ルカ12:13-17

2

そして言った。『こうしよう。私の倉を壊して、もっと大きいのを建て、私の穀物や財産はすべてそこにしまっておこう。そして、自分のたましいにこう言おう。「わがたましいよ、これから先何年分もいっぱい物がためられた。さあ休め。食べて、飲んで、楽しめ。』」しかし、神は彼に言われた。『愚か者、おまえのたましいは、今夜おまえから取り去られる。おまえが用意した物は、いったいだれのものになるのか。』自分のために蓄えても、神に対して富まない者はこのとおりです。」

ルカ12:18-21

3

本当の問題

- 宗教=re ligious (再び しっかり結び付ける)
- 「人の子は、失われた者を捜して救うために来たのです。」ルカ19:10
- 「わたしが来たのは、羊たちがいのちを得るため、それも豊かに得るためです。わたしは良い牧者です。良い牧者は羊のためにいのちを捨てます。」ヨハネ10:10-11

4

神の相続人？！

神の御霊に導かれる人はみな、神の子どもです。あなたがたは、人を再び恐怖に陥れる、奴隷の霊を受けたのではなく、子とする御霊を受けたのです。この御霊によって、私たちは「アバ、父」と呼びます。御霊ご自身が、私たちの霊とともに、私たちが神の子どもであることを証ししてください。子どもであるなら、相続人でもあります。私たちはキリストと栄光をともに受けるために苦難をともにしているのですから、神の相続人であり、キリストとともに共同相続人なのです。ローマ8:14-17

5

本当の問題

- 【主】よ、私は知っています。人間の道はその人によるのではなく、歩むことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。
エレヤ10:23
- 人は心に自分の道を思い巡らす。しかし、【主】が人の歩みを確かにされる。箴16:9
- あなたのわざを【主】にゆだねよ。そうすれば、あなたの計画は堅く立つ。16:3
- 【主】が家を建てるのでなければ建てる者の働きはむなし。【主】が町を守るのでなければ守る者の見張りはむなし。詩127:1

6

富にいのちはない

金持ちになりたがる人たちは、誘惑と異と、また人を滅びと破滅に沈める、愚かで有害な多くの欲望に陥ります。金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。ある人たちは金銭を追い求めたために、信仰から迷い出て、多くの苦痛で自分を刺し貫きました。 1テモ6:9-10

今の世で富んでいる人たちに命じなさい。高慢にならず頼りにならない富にはなく、むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神に望みを置き、善を行い、立派な行いに富み、惜しみなく施し、喜んで分け与え、来たるべき世において立派な土台となるものを自分自身のために蓄え、まことのいのちを得るように命じなさい。 1テモ6:17-19

7

富にいのちはない

- 「有難い」、「ありがとう」、「お陰様で」
- あなたが食べて満ち足り、立派な家を建てて住み、あなたの牛や羊の群れが増え、銀や金が増し、あなたの所有物がみな豊かになって、あなたの心が高ぶりあなたの神、【主】を忘れることがないように。 . . .、あなたは心のうちで、「私の力、私の手の力がこの富を築き上げたのだ」と言わないように気をつけなさい。 申8:11-17

8

いのちは神にある

- 努力と恵
- 「恵みによって今の私がある。」 1コリント15:10
- 「努力という才能が与えられている」古川高晴
- 「命は神の主権の中にある。」
- 「私にとって生きることはキリスト、死ぬことは益です。」 ヒロビ1:21

9

いのちは神にある

- 結局のところ、もうすべてが聞かされていることだ。神を恐れよ。神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。神は、善であれ悪であれ、あらゆる隠れたことについて、すべてのわざをさばかれるからである。
伝道者12:13-14
- 神の命令とは、「心を尽くして神を愛し、自分と同じように人を愛すること。」 マタイ22:36-40

10

いのちは神にある

- 「今日か明日、これこれの町に行き、そこに一年いて、商売をしてもうけよう」と言っている者たち、よく聞きなさい。あなたがたには、明日のことは分かりません。あなたがたのいのちとは、どのようなものでしょうか。あなたがたは、しばらくの間現れて、それで消えてしまう霧です。あなたがたはむしろ、「主のみこころであれば私たちは生きて、このこと、あるいは、あのことをしよう」と言うべきです。ところが実際には、あなたがたは大言壮語して誇っています。そのような誇りはすべて悪いことです。 ヤコブ4:13-17
- 「人にはどれほどの土地がいるか」トルストイ

11

いのちは神にある

- 世と、世の欲は過ぎ去ります。しかし、神のみこころを行う者は永遠に生き続けます。 1ヨハネ2:17
- 神と一緒に生きること、それがいのち、永遠の命、豊かないのち。
- コロナもがんも心筋梗塞もどんな難病も、神と一緒に命を滅ぼすことはできない！

12